

h

[asshu]
senken

Number.19 29 October 2001.





自分が暮らす空間だから、好きなインテリアに囲まれたい。そんな願いをかなえてくれるのが年1回開かれる「東京デザイナーズウィーク」だ。今年は10月11～14日の4日間開かれた。

都内の有力インテリア、雑貨ショップなど63店舗が参加。青山・渋谷、原宿、赤坂・六本木などをシャトルバスで結んだショップ・サーフingは、デザイン好き、インテリア好きにはたまらない。モダンでシンプルな家具、ポップなデザインのインテリアなど、ショップの個性が比較できて、自分の感性に合うインテリアを探し出すことができる。

中でもアーク・カラヤン広場（東京・赤坂）で開かれた「T.D.W.椅子展」は圧巻。ベテラン、若手デザイナー124人が未発表のオリジナルデザインいすを出展した。いすは日本人の生活の中でそれ単体としてはなかなか空間に取り入れることが難しいアイテムだが、出展されている一つひとつのいすを見ていると、いすそのものが自らの個性を主張し、その空間のイメージを決定づける力を持っていることがわかる。「いすは21世紀の日本人の暮らしを予想する上で欠かせないアイテム」（実行委員会）というもうなすける。自分だけのいすを見つけて、一生運そばに置いておくのも悪くない。

今年で5回目を終えた東京デザイナーズウィーク。これからの日本のインテリアを進化させる原動力となっていく。
(Yoichi MURAKAMI)



「T.D.W.椅子展」